

ガラスのピラミッドと壁画のある幼稚園



正面外観 体育館外壁に描かれた装飾と教材の二つの機能を持つ壁画



ピラミッド広場

園児が、家庭内では体験することが出来ないような「光と影」の織りなす空間体験を、幼児教育の場に積極的に取り入れることを提案し、中庭にガラスのピラミッド広場を設けることとなった。この空間は、幼稚園と園児と父母達を結ぶコミュニティー広場として、年間を通して盛んに活用され、所期の目的を十分に果たしている。たとえば七夕祭りやクリスマスツリーの飾り付けをしたりして、園舎全体の中心的空間となっている。また玄関左側の大きな壁面は、ガラスモザイクによる装飾と教材を兼ねた壁画である。臼井幼稚園のシンボリックな特徴として、園児や父母に好評である。



ガラスのピラミッド



エントランスホールからピラミッド広場を望む



ピラミッド広場の床模様

正面入り口脇の壁画をはじめ、建物随所に教材としての機能を持たせた仕掛けを設け、形・色・数の認識を園児が自然のうちに身に付けられるよう配慮した。

株式会社 茜 設計

敷地面積 / 2,793.17 m²
 建築面積 / 1,001.14 m²
 延床面積 / 1,585.04 m²

構造 / 鉄骨構造
 階数 / 地上2階建・地階なし
 施工 / 松井建設株式会社